

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム芦穂の里

作成日 平成 23年 1月 12日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	<ul style="list-style-type: none"> 人格の尊重羞恥心への配慮、個人記録の管理等マニュアルを充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> 人格の尊重羞恥心への配慮、個人記録の管理のマニュアルを作成する 	<ul style="list-style-type: none"> 口頭で指導している事を文書にする実際に行ってる事を含め項目毎にマニュアルを作成しカンファレンスを通し検討していく 	
2	14	<ul style="list-style-type: none"> 同上のマニュアルを作成した後スタッフに徹底させる 	<ul style="list-style-type: none"> 作成したマニュアルを全スタッフが徹底できる 	<ul style="list-style-type: none"> 全スタッフが把握できるように朝のミーティングとカンファレンスでよみあわせや内部研修を行う 	
3	12	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に重度化した場合の事業所としての対応について明文化し「意志確認書」を作成する 	<ul style="list-style-type: none"> 意志確認書を作成し活用できる 	<ul style="list-style-type: none"> 家族の意志を踏まえるよう連携した病院事業所のスタッフで会議やカンファレンスを通し作成する 作成後は入所時に入所者や家族に確認し同意を得て一部は家族一部は事業所で保管また定期的に変更はないか確認 「意志確認書はキーパーソンにする等規定も決めておく」 	
4	12	<ul style="list-style-type: none"> 終末期を介護する職員の不安を少なくする 	<ul style="list-style-type: none"> 終末期に対して理解ができ不安に対して表出でき解決できる 	<ul style="list-style-type: none"> 終末期について内部研修を行う スタッフが抱いている不安や疑問をミーティングやカンファレンスを通して情報交換行い解決等できるよう話し合う 	

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。